

会議議事録

会議名 令和2年度 第1回学校関係者評価委員会		
開催日時 令和2年11月25日 水曜日 午後4時00分～午後4時40分		
会場 学校法人 美専学園 北海道芸術デザイン専門学校 1階 会議室		
委員等	株式会社 アトリエ・K 一級建築士事務所	代表取締役 河村 和義
	元司法書士 山森鉄夫事務所	所長 山森 鉄夫
	有限会社 I.B.DESIGN	代表取締役 櫻井 俊二 (欠席)
	株式会社 a s c l a i r	代表取締役 細木 実
	北海道芸術デザイン専門学校	校長 若林 利行
	北海道医薬専門学校	校長 若林 利行
	北海道芸術デザイン専門学校	就職課主任 稲葉 未紗
	北海道医薬専門学校	副校長・就職課課長 太田 雅子
会議録	学校法人 美専学園	経理課主任 前田 淳子
委員長挨拶		若林 利行
協議内容		
<p><b>【1】令和元年度 学校関係者評価について</b></p> <p>※ 北海道芸術デザイン専門学校・北海道医薬専門学校 学校関係者評価シートに基づき自己点検・自己評価総括を分類項目ごと助言をいただく。</p>		
<p><b>1. 教育理念・目的・育人人材関係</b></p> <p>○ 学校の教育理念・方針・戦略・人材育成は明確になっているか</p> <p>○ 各学科の教育目標・育人人材は業界のニーズに向けて方向づけられているか</p>	<p>※ 課題、助言事項なし</p> <p>※ 課題、助言事項なし</p>	
<p><b>2. 学校運営</b></p> <p>○ 目標等に沿った学科運営運営が明確になっているか</p> <p>○ 教育活動に関する情報公開が適切になされているか</p>	<p>※ 課題、助言事項なし</p> <p>※ ・HPはとてもきれいにできている。PTC広告を利用するなどの外部委託もしてみたら良いのではないかと。(細木)</p>	
<p><b>3. 教育活動</b></p> <p>○ 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施が管理されているか</p> <p>○ 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか</p> <p>○ 資格取得の指導体制はカリキュラムの中で体系的に位置づけられているか</p> <p>○ 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた指導体制を確保しているか</p>	<p>※ 課題、助言事項なし</p> <p>※ 課題、助言事項なし</p> <p>※ ・卒業と同時に2級建築士の受験資格が与えられるようになったので、是非合格できるよう頑張っていたきたい。(河村)</p> <p>・国家試験再受験の支援について、制度の見直しが必要ではないかと。(細木)</p> <p>※ 課題、助言事項なし</p>	
<p><b>4. 学修成果</b></p> <p>○ 就職率の向上が図られているか</p> <p>※ 依然として就職活動の動き出しが遅く、卒業制作との同時進行が出来ない学生が多く見受けられる。早期の意識付けの強化を行い教務部との連携をとり指導を進めている。(芸術就職課主任：稲葉)</p> <p>※ 心を病んでしまい、治療に専念するなどの理由で就職を希望しない学生が増加傾向にある。(医薬就職課課長：太田)</p> <p>○ 退学率の低減が図られているか</p>	<p>※ ・就職を希望しない者のうち、国家試験再受験する学生の支援について、自宅で勉強するのはとても厳しい状況と思う。(河村)</p> <p>・社会的に保育士不足だが、卒業後の進路として条件に不安があるのか。施設は充実しているのに、生徒が集まらないのはもったいない。(山森)</p> <p>※ 課題、助言事項なし</p>	
<p><b>5. 学生支援</b></p> <p>○ 進路・就職に関する支援体制は整備されているか</p> <p>○ 退学率の低減が図られているか</p> <p>○ 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか</p> <p>※ 高等教育の修学支援新制度、JASSOの新型コロナ助成金について説明</p>	<p>※ ・2年生の半分以上の時間を卒制に取られる現状、もっと資格取得の勉強に取り組めるように検討したほうが良い。(河村)</p> <p>※ 課題、助言事項なし</p> <p>※ ・コロナ禍で大変な状況にある。精神面、経済面でのより良い学習環境の確保に努めていただきたい。(山森)</p>	
<p><b>6. 教育環境</b></p> <p>○ 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修について十分な教育体制を整備しているか</p> <p>○ 防災に対する体制は整備されているか</p>	<p>※ ・外部との接触など、現場の声を意識させることが生徒の意欲を高め、色々な事を想像することによって勉強の質が変わっていくと思います。そういった機会を積極的に持っていただきたい。(細木)</p>	
<p><b>7. 学生の受入募集</b></p> <p>○ 学生募集活動は、適正に行われているか</p> <p>○ 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか</p>	<p>※ 課題、助言事項なし</p> <p>※ ・知ってもらえれば集客につながる。素晴らしい学校ですので、どのようにアウトプットの構築をしていくかが大事。(細木)</p>	
<p><b>8. 財務</b></p> <p>○ 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか</p> <p>○ 財務について会計監査が適正に行われているか</p>	<p>※ 課題、助言事項なし</p> <p>※ 課題、助言事項なし</p>	
<p><b>9. 法令の遵守</b></p> <p>○ 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか</p>	<p>※ 課題、助言事項なし</p>	
<p><b>10. 総合評価</b></p> <p>○ まとめとして、1～9項目以外にもご意見をいただきたい</p> <p>※ 2023年3月保育学科開科</p>	<p>※ ・付属保育園などが設置できればよかった。(河村)</p>	
<b>【2】令和3年度 学校関係者評価委員会 開催時期案</b>		※ 令和3年11月予定